

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 8 年 6 月 11 日

郡山市長 殿

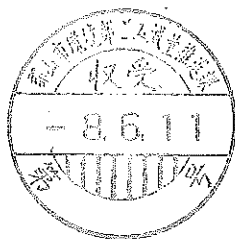
提出者

住 所 福島県郡山市松木町2番25号

氏 名 日本化学工業株式会社福島第一工場

工場長 阿部 真二

電話番号 024-944-1160



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

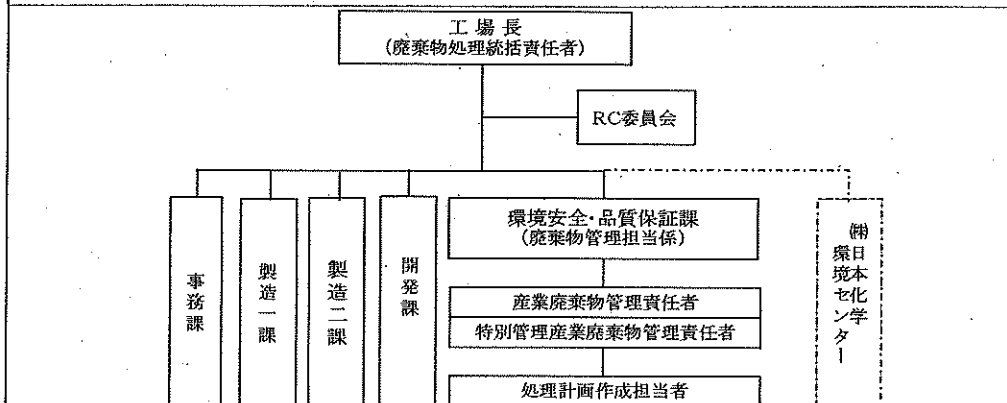
事業場の名称	日本化学工業株式会社 福島第一工場
事業場の所在地	福島県郡山市松木町2番25号
計画期間	令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	1629 化学工業 無機化学工業製品製造業
② 事業の規模	令和7年度 製品出荷額 116億円
③ 従業員数	令和7年度 3月末 160人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	

（日本工業規格 A列4番）

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙－2のとおり	
	排出量	別紙－2のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 排出汚泥含水率の低減。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙－2のとおり	
	排出量	別紙－2のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 排出量抑制のための処理方法の改善。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各排出汚泥を分別しリサイクル向けと区別している。 中古パレット（木製及び樹脂）の一部をリサイクル（有価物）し排出量を削減する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 使用済セラミック屑を埋立処分していたが、その一部をメーカーにおいて広域認定制度を活用した買取および再生を進めている。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙-2のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙-2のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施予定は無い。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙-2のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	t
	(これまでに実施した取組)		
自ら中間処理は行わない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙-2のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	t
	(今後実施する予定の取組)		
実施予定は無い。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙－2のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	t
	(これまでに実施した取組)		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分は行わない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙－2のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	実施予定は無い。		

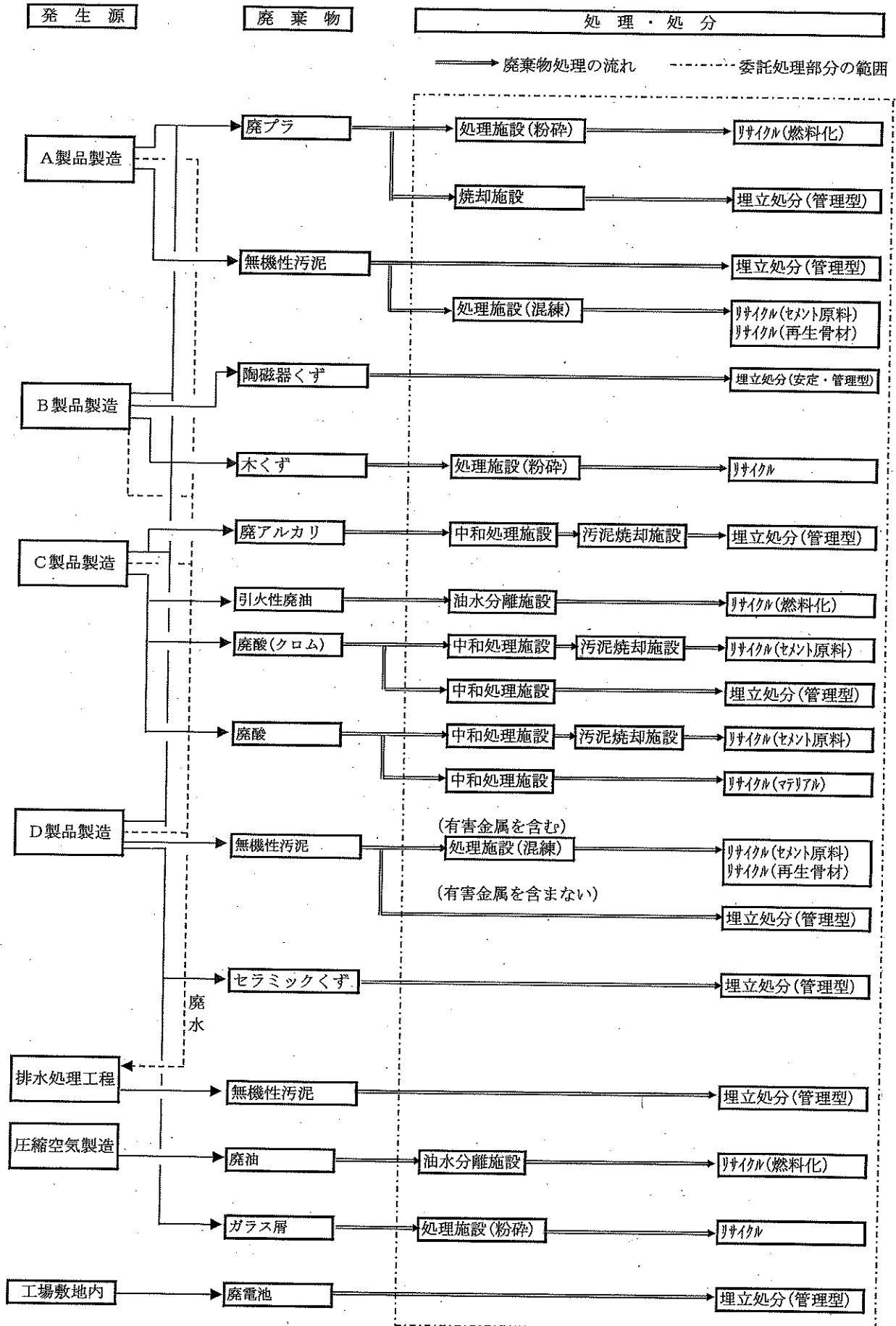
産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙－2のとおり	
	全処理委託量	別紙－2のとおり t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙－2のとおり t	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙－2のとおり t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙－2のとおり t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙－2のとおり t	t
	(これまでに実施した取組)		
	委託基準に従って業者を選定する。廃棄物処理状況を定期的に視察し処理状況の確認を行う。		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙－2のとおり	
	全 処 理 委 託 量	別紙－2のとおり t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙－2のとおり t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙－2のとおり t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙－2のとおり t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	別紙－2のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 排出量抑制のための処理方法の改善。 また、これまで行ってきた汚泥の含水率の向上を継続し、設備の維持に努める。		
※事務処理欄			

(別紙-1)



④ 産業廃棄物の一連の処理の工程

(別紙一2)

(第2面) 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和 7 年度)実績】									
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	陶磁器くず	廃電池	金属くず
	排出量	1,901.87 t	0.78 t	58.60 t	60.49 t	39.09 t	1.14 t	33.99 t	0.09 t	1.13 t
②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	陶磁器くず	廃電池	金属くず
	排出量	1,958.93 t	0.80 t	60.36 t	62.30 t	40.26 t	1.17 t	35.01 t	0.00 t	1.16 t

(第4面) 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和 7 年度)実績】									
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	陶磁器くず	廃電池	金属くず
	全処理委託量	1,901.87 t	0.78 t	58.60 t	60.49 t	39.09 t	1.14 t	33.99 t	0.09 t	1.13 t
	優良認定処理業者への処理委託量	40.26 t	0 t	58.60 t	7.86 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	1,712.24 t	0.78 t	58.60 t	0 t	39.09 t	1.14 t	0 t	0.00 t	1.13 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	47.64 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

(第5面)

【目標】

②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	無機性汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	陶磁器くず	廃電池	金属くず
	全処理委託量	1,958.93 t	0.80 t	60.36 t	62.30 t	40.26 t	1.17 t	35.01 t	0.10 t	1.16 t
	優良認定処理業者への処理委託量	41.47 t	0 t	60.36 t	8.10 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	1,763.61 t	0.80 t	60.36 t	0 t	40.26 t	1.17 t	0 t	0 t	1.16 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	53.95 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t